

Cente Technical Information

発行番号	002-0004	Rev	第1版	発行日	2010/04/30
題名	複数のI/FでIPv6を使用した場合、グローバルアドレスが割り当てられないことがある現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente IPv6 Ver.1.00 – Ver.1.40 ・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.1.00 – Ver.2.10 ・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.1.00 – Ver.2.10				
関連資料	なし				
【該当するユーザ環境】 以下の条件を全て満たす環境。 ・複数のI/FでIPv6を使用している。 ・自グローバルアドレス決定のため、RouterSolicitメッセージ(RS)を再送することがある。 【障害内容】 Cente IPv6では、リンクアップ時にRSをブロードキャストして、IPv6ルータからのRouterAdvertiseメッセージ(RA)を受信すると、その内容に基づいて自グローバルアドレスを決定します。 RAを受信できなかったときはRSを再送しますが、この再送する/しないの判断部分に不具合があり、RSの再送が行われず自グローバルアドレスが割り当てられないことがあります。 例えば2つのI/FでIPv6を使用した場合、 ・先にリンクアップしたI/F(A)では、機器が送信したRSに対してRAを受信しなかった。 ・後でリンクアップしたI/F(B)では、機器が送信したRSに対してRAを受信した。 ということが発生した場合、(A)のI/FではRAを受信していないにもかかわらずRSの再送が停止し、(B)のI/FではRAを受信したにもかかわらずRSの再送が止まらない、という状態になります。 これが発生すると、(A)のI/Fでは自グローバルアドレスが割り当てられません。 【発生理由】 RSの再送を行うI/Fを選択する部分に不具合があり、正しいI/FからRSを再送できない場合があります。 【回避方法】 回避には、ソースコードの変更が必要です。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)					
以上					